

すこしもめさまはしからんほどめせといへば三十すむばかりむすりと折るふこのなぎは
三町ばかりぞうへたりけるにかくもへばいとあさましくほんやうも見まほしくてめしつ
べくばいくらもめせといへばあなたうととてうちいざりくおりつ、三町をさながらくひ
つ、○下 略

〔新撰字鏡草〕蘭古官反、葦也。卒志呂井。 茄子此反、久比井。 菫荒烏反、大蒜。奈万井。 莞同古丸反、似蒲員。卉加万又大井。 薺祖禮反、菴甘、奈豆奈又支波井。

〔薙〕乎支、又井。 蘭知此佐支井。

〔倭名類聚抄〕草二寸蘭玉篇云、蘭音皆、和名立成云、鷺尻刺、辨色似莞而細堅宜爲席。

〔類聚名義抄〕艸六生植蘭音皆、キサ。

〔書言字考節用集〕蘭莞燈心草碧玉草燈心草。

〔日本釋名〕草下生植蘭音皆、キサ。

〔圓珠庵雜記〕ゐを鷺のしりさしと云ふは異名なも、萬葉に知草とよめるは、この鷺のしりさしを略していふにや。

(讀書)

眞淵云、今田舎にて鷺のしりさしと云ふは、いとく短くて和かなり、蘭をいふにあらず。

〔倭訓栞前編四十三〕前編四十三あ略中 蘭は席にする物なれば居の義なるべし、燈心草也、七島と稱するは薩州の七島より出るをいふ也、新撰字鏡に薙をむしろゐ、葫をなまゐ、莞をおほゐ、薜をくひゐとよめり、くひは食の義成べし。

〔太和本草水草〕蘭順和名ニ蘭ヲキト訓ジ、又鷺尻刺サシト訓ズ似莞而細堅宜爲席シヨウヘリ、今俗鷺尻指ト云物、水草ニテ三角アツヨハシ、爲席ヤハラカナリ、ヤブレヤスシ、又草履トス、本草綱目燈心草龍鬚ノ異名ニ蘭ノ字ナシ。

〔和漢三才圖會〕溫草十九本 草心草、龍當草、蘭音皆、倭名抄、倭和名爲、俗云野芭、○中